PHILIPS

Lumea

光美容器 7000

フィリップス ルメア 光美容器 7000

本体品番 **SC1997, SC1998**

取扱説明書

この製品は、下記肌色・体毛の色チャート内の ✕ 印が付いている肌色・体毛の色には適していません。製品を初めてご使用の際、または日焼けをした後は、下記チャートをご確認のうえ、必ず使用前にスキンテストを行い肌の状態を確認してください。光を照射し、温かさや少し熱さを感じる程度であれば問題ありませんが、痛みを感じるような光強さレベルでは使用しないでください。

適した肌色チャート（✓）

適した体毛の色チャート（✓）

重要

- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
- 健康状態や、服用している薬によっては、製品をご使用いただけない場合があります。
- P.8～12「必ずお守りください」の各項目をよくお読みください。

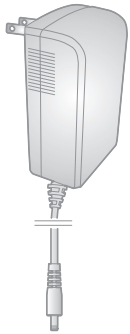
商品のご確認

商品をご確認ください。

本体

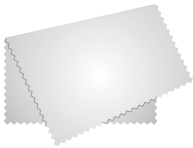
からだ用アタッチメント
※首から下の部分にのみ
ご使用いただけます
（ガラスウィンドウは付いていません）

電源アダプタ



顔用アタッチメント

ポーチ



掃除用クロス

ビキニライン用アタッチメント
※SC1998のみ

※仕様は予告なく変更となることがあります。

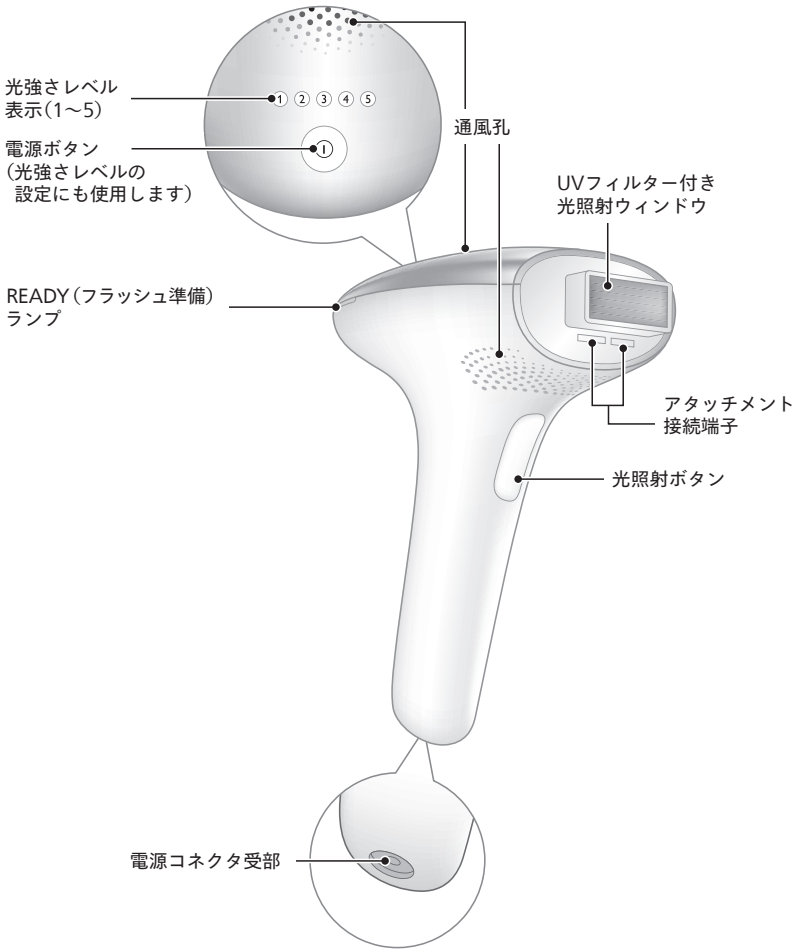
下の表を参考に、製品および付属品が揃っていることをご確認ください。
品番はパッケージに記載されています。

品番	SC1997/71	SC1998/71
本体品番 （カラー）	SC1997 （シルバー）	SC1998 （シルバー）
電源アダプタ	1個	1個
からだ用 アタッチメント	1個	1個
顔用アタッチメント	1個	1個
ビキニライン用 アタッチメント	ー	1個
ポーチ	1個	1個
掃除用クロス	1個	1個

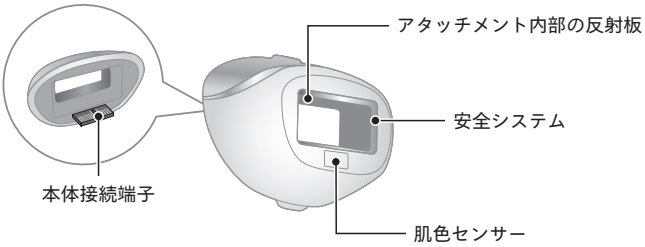
※ 初めてお使いになる前に、製品および付属品に傷や破損がないか必ずご確認ください。万が一、傷や破損があった場合はそのまま使用せず、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

各部の名称

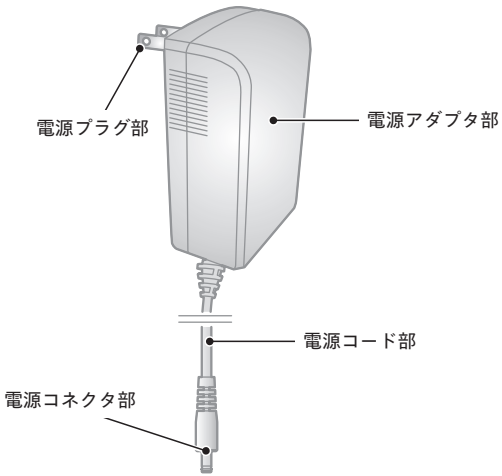
本　体


光強さレベル
表示(1〜5)
電源ボタン
(光強さレベルの
設定にも使用します)
通風孔
UVフィルター付き
光照射ウィンドウ
READY(フラッシュ準備)
ランプ
アタッチメント
接続端子
光照射ボタン
電源コネクタ受部

アタッチメント



電源アダプタ



目　次

● は　じ　め　に

肌色・体毛の色チャート ……1
商品のご確認 ……2·3
各部の名称 ……4·5
目次 ……6
フィリップス ルメアの世界へようこそ! ……7

● 必ずお守りください

重要(禁止事項) ……8·9
警告/注意 ……10～12

● 基本的な使いかた

お手入れのためのガイドライン ……13·14
お手入れの前に ……15～18
製品のメンテナンス方法 ……19
保管のしかた……20

● 使いかたのアドバイス

製品の使いかた ……21～23
日光浴や日焼け前後での製品使用 ……24·25
製品を携帯するとき ……24

● 廃 棄 に つ い て

製品廃棄(リサイクル)について ……24

● 困 っ た と き

故障かな? と思ったら ……26～28

● 製　品　仕　様

仕様 ……29
シンボルの説明 ……30·31

● 保　　証

保証とアフターサービス ……32
無料修理規定 ……34
保証書 ……最終ページ

フィリップス ルメアの世界へようこそ!

フィリップス ルメアをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ルメアは、体（禁止部位以外）、および女性の方は顔の一部（ほお骨よりも下の部分）にも使用できます。
フィリップスでは、製品をより快適にご使用いただくために製品登録をおすすめしています。
My Philips (www.philips.com/support) では製品の保証書や購入証明書の写真も保管でき、万が一、購入証明書を紛失された場合にも安心です。
この製品の詳細については、www.philips.com/Lumeaにアクセスいただき、専門家のアドバイス、チュートリアルビデオやFAQをご覧になり、ルメアを最大限に活用してください。
長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
（注意）お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

○使用目的

フィリップス ルメア 光美容器 7000は、体（禁止部位以外）、および女性の方は顔の一部（ほお骨よりも下の部分）の除毛後のお手入れを目的とした、18歳から65歳までの方にご使用いただける家庭用パーソナルケア製品です（男性は顔または首（あごひげ部分を含む）には使用できません）。

重要

肌の色と体毛の色によってはご使用いただけない場合があります。ご使用前にP.1「チャート」でご自身の肌タイプと体毛の色が使用に適しているか、よくご確認ください。安全にご使用いただくためにP.8・9「重要（禁止要項）」をよく読み、該当する項目がある場合や、記載されている体の部位へは使用しないようご注意ください。

安 全 上 の ご 注 意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」、「注意」に区分けしています。

必ずお守りください

重 要（禁 止 要 項）

使用条件

下記1.～4.に該当する方は本製品を絶対に使用しないでください。

1. 18歳未満の方および66歳以上の方
2. お手入れ箇所の肌色・体毛の色が適さない方
   - 肌色チャート・体毛の色チャート内の✕印がついている方（P.1「適した肌色チャート」「適した体毛の色チャート」をご確認ください）
3. 妊娠中、授乳中の方
4. ペースメーカー、神経機能修飾装置、インスリンポンプなどの医療機器を体内に埋め込んでいる方

処方薬/既往歴

以下の1.～7.に挙げる薬（または成分を含む薬）を服用している、もしくは既往歴がある方は、本製品を絶対に使用しないでください。

1. アルファヒドロキシ酸、ベータヒドロキシ酸、イソトレチノイン、アゼライン酸で皮膚を治療中もしくは治療後1週間以内の方
2. 過去６カ月以内にアキュテインやロアキュテインなどのイソトレチノインを服用した方。この治療により、皮膚の裂傷、創傷、刺激が起きやすくなります。
3. 光感作剤もしくは光感作薬を使用している方は薬剤の注意書きを確認し、光アレルギー反応、光毒性反応を引き起こす可能性が記載されている場合、または服薬中は日焼けを避ける記載がある場合はこの製品を絶対に使用しないでください。
4. 抗凝血剤を使用している方やアスピリンを多用する方（お手入れの前に最低1週間の休薬期間を設けられない場合）
5. 過去3カ月以内に放射線治療または化学療法を受けた方
6. 熱に対する皮膚の感受性を低下させる鎮痛剤の服用をしている方
7. 免疫抑制剤を使用している方

重 要（禁 止 要 項）

症状/疾患

以下の1.～11.の症状や疾患をお持ちの方は本製品を絶対に使用しないでください。

1. 糖尿病、紅斑性狼瘡等の全身性疾患や代謝性疾患をお持ちの方
2. うっ血性心臓病を患っている方
3. 多形日光疹（PMLE）、日光蕁麻疹、ポルフィリン症などの疾患がある方
4. 皮膚のケロイド症状、創傷治癒欠損などの膠原病の既往歴がある方
5. 光過敏性てんかんの症状がある方
6. 光に対して敏感な方、または肌が光に敏感で発赤やアレルギー反応を起こしやすい方
7. 皮膚がんまたはお手入れしようとする範囲に何らかのがん疾患がある方
8. お手入れしようとする範囲に、静脈瘤などの血管病の既往歴がある方
9. 出血障害のある方
10. HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染者、またはAIDS（後天性免疫不全症候群）既往の方
11. 白斑など皮膚の色素異常がある方

皮膚の状態

次の1.～4.に示す皮膚の状態になっている箇所に本製品を絶対に使用しないでください。

1. 皮膚感染、アトピー、湿疹、やけど、毛根の炎症、開放性裂傷、すり傷、単純ヘルペス（口唇ヘルペス）、血腫（青あざ）など皮膚疾患のある箇所
2. 炎症（赤みや切り傷）がある肌、日焼け肌やセルフタンニングをした肌
3. ほくろ、そばかす、大静脈(大静脈瘤を含む)、しみ、濃い色素斑の見られる箇所、傷跡、皮膚に異常の見られる箇所、火傷や皮膚変色により、皮膚疾患を識別することが難しくなる可能性があります
4. いぼ、刺青（タトゥー）、ボディペイント、アートメイクのある箇所

使用箇所

次の1.～5.に示す部位には本製品を絶対に使用しないでください。

1. 目、眉毛および眉毛の近辺（ルメアは、体と女性の方は顔（ほお骨より下の部位）にのみ使用できます。）
2. 唇、頭皮、会陰、乳首、乳輪、小陰唇、膣部、肛門、鼻の穴、耳
3. 長時間効果が持続するデオドラント製品を使用している箇所
4. シリコン注入物、皮下埋め込み式カテーテル（ポート）、ピアス、ボディピアス
5. 男性はこれらに加えて顔全体や首（あごひげ部分を含む）および男性器。（痛み、長期にわたる皮膚の発赤、色素変化を伴い、皮膚が火傷することがあります。）

※ご自身がこの製品の使用に適するかどうか不明な場合、また、使用中に異常を感じた場合は、医療機関にご相談ください。

○絵表示について

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

○絵表示の例

⃠記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示します。

●記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)を示します。

⚠ 警 告

●この製品は除毛後のお手入れをするためのものです。使用可能部位は各アタッチメントにより異なります。各アタッチメントによるお手入れ可能箇所を必ずお守りください。本取扱説明書に記載されている以外の目的で使用しないでください。

●濡れた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。

●本体(アタッチメントを含む)ならびに電源アダプタを水につけたり、水をかけたりしないでください。故障や、ショート・感電の原因になります。

●電源アダプタは、完全に乾いていることを確認してからコンセントに差してください。また本体と接続する前に本体が濡れていないことを確認してください。濡れた状態で差し込むとショート・感電の原因になります。

●浴室やシャワー室のような湿気の多い場所や水がかかるような場所での使用は絶対にしないでください。ショートや感電の原因になります。

●本体や電源アダプタが破損または故障した場合は、本製品を使用しないでください。けがの原因になります。交換の際には必ずフィリップス社製の同型部品とお取り替えください。

●ご使用の前に製品に異常がないことをご確認ください。異常を感じた場合は、内部部品に触れないでください。また、使用を中止してフィリップスサポートセンターへお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電・けがに至るおそれがあります。

●本体ならびに電源アダプタは改造しないでください。また、分解したり修理しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はフィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

●補助を必要とする人(子どもを含む)に使用させないでください。また、お体の不自由な人だけでは使用しないでください。

●乳幼児の手の届くところに本製品を置かないでください。またお子様が本製品で遊ぶことがないように監視してください。ケーブルが首に絡まったり、アタッチメントの誤飲、感電、意図しない光照射などによる事故の原因となります。

●電源アダプタは必ず付属の専用アダプタを使用してください。また付属の専用アダプタを他の製品に使用しないでください。ショート、異常発熱による発火の原因になります。破損、故障した場合は、事故を避けるため必ずフィリップス社製の同型電源アダプタをお求めください。

⚠ 警　告

- ●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。スムーズにコンセントに電源プラグが装着できない場合、無理に押し込もうとしないでください。火災や感電の原因になります。
- ●電源アダプタを傷つけたり、電源コード部を無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。
- ●電源アダプタが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- ●本体に異物を挿入しないでください。故障や、ショート・感電の原因になります。
- ●本体が異常に熱くなったり異臭がする等の異常時には、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電・けがに至るおそれがあります。
- ●お手入れの際は必ず電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。

⚠ 注　意

- ●お手入れの前に、お手入れする箇所の毛を剃ってください。肌を乾燥させて清潔にし、剃り残しの毛がないこと、水や油分が付着していないことを確認してください。
- ●この製品は水洗いできません。水や液体の中に浸したり、水道水ですすいだりしないでください。
- ●ご使用の際は光照射ウィンドウ(肌色センサー含む)やアタッチメントが清潔であることを確認してください。また、UVフィルター付き光照射ウィンドウやアタッチメントが破損している場合は使用しないでください。
- ●光をのぞきこんだり、人に向けたりしないでください。目を傷める原因となります。本製品からもれる光は目に害はありませんが、光が不快に感じたり、まぶしすぎると感じたりする場合は、部屋を明るくしてください。
- ●同じ箇所に一度のお手入れで2回以上使用しないでください。また、お手入れ頻度については、P.14「お手入れの頻度」の項に従ってください。特に初期に回数を増やすと、皮膚反応のリスクを高めることがあります。
- ●衛生上、この製品を他の人と共有しないでください。
- ●除毛・脱毛クリームは、本製品でお手入れする予定のある部位には使用しないでください。
- ●光照射する箇所に鉛筆やペンで印を付けないでください。お肌のトラブルの危険性が高まります。
- ●この製品の使用は室温5℃～35℃、湿度90%以下で結露のない、気圧700 hPaから1060 hPaの環境下で行ってください。保管は－25℃～70℃、湿度90%以下で結露のない、気圧700 hPaから1060 hPaの清潔で乾燥した場所に保管してください。

⚠ 注 意

●お手入れ後、肌に炎症や赤みが生じた場合は、それが消えるまで待ってから、肌に化粧品や薬品を塗布してください。化粧品などを皮膚に塗布した後、刺激を感じた場合は、水で洗い流してください。それでも皮膚反応がおさまらない場合は、本製品の使用を中止し医療機関で診察を受けてください。

●お手入れ前のシェービングや除毛器、ワックス脱毛により肌に炎症が起きた場合は、肌の炎症がおさまるまで本製品を使用しないでください。

●太陽光や人工太陽光で日焼けをしてから最低4週間はこの製品を使用しないでください。お手入れを行った後、48時間以内は日焼けを避けてください。また日焼けをする前に肌反応がないことをご確認ください。外出する際はお手入れした部位にSPF50以上の日焼け止めを塗り、お手入れした箇所が紫外線に当たることを避けてください。詳しくはP.24「日光浴や日焼け前後での製品使用」の項をお読みください。

●日焼けクリームやスプレー、ピルなどで人工的に日焼けした場合は、最低2週間空けてから製品を使用してください。詳しくはP.24「日光浴や日焼け前後での製品使用」の項をお読みください。

●前回のお手入れから肌色の変化を感じた場合は、スキンテストを行い、次回のお手入れまで24時間お待ちください。スキンテストの方法はP.16「スキンテストのしかた」の項をお読みください。

●使用中、アタッチメント内部の反射板は非常に高温(210 ℃以上)になることがあります。アタッチメントは冷めていることを確認してから触れてください。

●使用時以外は、電源アダプタをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●電源アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コード部を持たずに必ず先端の電源アダプタ部を持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

●本体電源コネクタ受部および電源アダプタの出力端子にピンやごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

●製品本体に強いショックを与えたり、落としたり、激しく振ったりしないでください。

●通風孔をふさがないでください。本体が過熱して故障の原因になります。

●この製品を使用する際は延長コードを使用しないでください。

●肌以外に向けて光を照射しないでください。故障の原因になります。

●ご自身の肌タイプに合った光強さレベル設定でお使いください。それよりも高い光強さレベル設定でご使用になると、肌トラブルのリスクが高まります。

●この製品は、使用の都度、掃除をしてください。

●直射日光の当たる場所には保管しないでください。夏場、車の中に放置しないでください。

●付属のポーチに入れてほこりが付きにくい場所で保管してください。

お手入れのための ガイドライン

定期的にお手入れを行うことでなめらかな肌を維持する効果があります。

ルメアとは

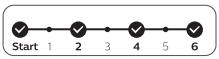
ルメアは光エネルギーで、ムダ毛のお手入れを行います。この製品を定期的に使用することで、ムダ毛が目立たなくなっていきます。
この製品に搭載されている肌色センサーがあなたの肌の色を測定します。
肌の色が本製品の使用に適さない場合は、READY（フラッシュ準備）ランプがオレンジ色に点滅し、光照射ボタンを押しても光を照射できません。
最初の4回のお手入れは2週間に1回ルメアを使用し、その後4週間ごとにお手入れを繰り返すことをお勧めします。お手入れの頻度を短くしても、効果は変わりません。

適した肌色・体毛の色について

P.1「適した肌色チャート」「適した体毛の色チャート」をご確認ください。

お手入れの頻度

●第１段階［初期（2週間ごと）］



最初の4回のお手入れは、全体的にお手入れを十分に行うために2週間に1回のお手入れをお勧めします。

※お手入れ間隔が3日以上ずれてしまった場合は、第1段階を最初から再開してください。第1段階を最初から再開しない場合、効果的な除毛が見込めない場合があります。

※お手入れを行った箇所を別のお手入れ方法（ワックス脱毛など）に変更した場合は、本来のお手入れ効果を得られないことがあります。

※本製品でのお手入れ期間中に他の一般的な脱毛処理を行うことも可能です。

●第２段階［お手入れ（4週間ごと）］

第1段階（最初のお手入れ）の後は、4週間ごとに1回のお手入れを8回繰り返すことをお勧めします。また、お手入れ間隔は4日以上ずれないことを推奨します。これは、お手入れ後の状態を維持するためのお手入れになります。毛の成長度合いやお手入れを行った箇所などによるため、最適なお手入れの間隔は人により異なります。

●その後、ムダ毛が気になり始めた場合は、再度第1段階からお手入れを開始してください。

重要　高い頻度でお手入れを行っても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

※お手入れのスケジュールを忘れないように、日程表などにメモしておくことをお勧めします。

※お手入れを中止するとムダ毛の量は徐々に元に戻ります。定期的にお手入れを行うことで、なめらかな肌を維持できます。

この製品によって

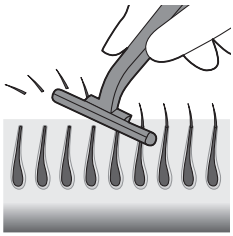
この製品をお手入れのスケジュールに沿って2～3回使用するとムダ毛が徐々に目立たなくなっていきます。
4回目の使用でさらにムダ毛が目立たなくなっていきます。
4回目のお手入れ後は、効果を維持するために4週間ごとにお手入れを行ってください。
お手入れの頻度を短くしても、効果は変わりません。

お手入れの前に

お手入れ箇所の準備

お手入れの前に、お手入れする箇所の毛を剃ってください。肌を乾燥させて清潔にし、剃り残しの毛がないこと、水や油分が付着していないことを確認してください。

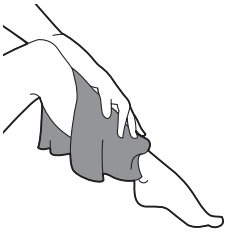
●事前に体毛を剃らなかったり、剃り方が不十分だったりすると肌トラブルが生じるおそれがあります。また、汚れや体毛が製品内にたまります。



●毛が伸びてきたら、除毛・脱毛クリームなどは使わずに毛を剃ってください。毛を適切に剃らずにこの製品を使用すると、本来の効果が得られません。ワックスなどで脱毛した場合、24時間待ってからこの製品を使用してください。

※ワックスなどで皮膚に皮膚刺激性による症状が見られる場合は、その症状が消えるまでご使用されないことをお勧めします。

●毛を剃った際に切り傷などができた場合、傷が治るまでその箇所はお手入れしないでください。



●毛を剃った際に皮膚が炎症を起こした場合、炎症がおさまるまでその箇所はお手入れしないでください。

本製品を初めてご使用になる場合、または日焼けをした後にご使用になる場合は、ご使用前にスキンテストを行い、肌の状態を確認してください。
スキンテストは、お手入れしたい部分に近い箇所を選んで行ってください。
スキンテストで製品ご使用後の肌の状態を体の部位ごとにチェックすることで、適正な光強さレベルを選ぶことができます。

スキンテストのしかた

1. スキンテストを行う箇所を選びます。
   ※お手入れしたい部分に適したアタッチメントを選んでください。 P.21「適切なアタッチメントを選ぶ」の項をお読みください。
   ※お手入れしたい箇所に近い部分の肌を選んでください。製品が扱いにくい部分や肌が敏感な箇所（ひざや骨のある箇所）では、スキンテストを行わないでください。

2. 電源ボタンを押して、電源をONにします。

3. 光強さレベルが1に設定されていることを確認します（P.22「光強さレベルの設定」の項をお読みください）。

4. 製品を肌に直角になるように当てます。こうすることで安全システムが肌に接触します。
   ※安全システムは、製品が肌に接触していない場合に、意図しない光照射を防ぐためのものです。安全システムが肌に正しく接触すると、READY（フラッシュ準備）ランプが白色に点灯します。
   ※READY（フラッシュ準備）ランプがオレンジ色に点滅している場合、肌色が濃すぎてお手入れできません。肌色が明るい体の他の部位でルメアを試してみてください。

5. 光照射ボタンを1度押して、光を照射します。

6. 次の箇所に製品をすべらせて移動させます。

7. 光強さレベルを１レベル上げ、光照射ボタンを押します。

8. 再び次の箇所に製品をすべらせて移動させ、光照射ボタンを押します。6～7の操作を繰り返し、レベル１から順に、光強さレベルを上げていってください。 P.22「光強さレベルの設定」の項を参考にしてください。

9. スキンテストが終了したら、電源ボタンを長押しして、電源をOFFにします。

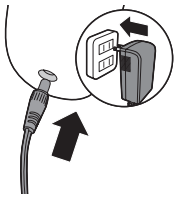
10. スキンテスト後に24時間待ってから、肌の状態を確認します。皮膚に赤み・痛み・水疱などの異常が見られた場合は、異常が起きなかった光強さレベルを選んで今後のお手入れを行ってください。光強さレベルがレベル1の設定で、皮膚に上記の異常が見られた場合は、本製品の使用を中止してください。
    ※スキンテスト中に快適な光強さ設定だと感じたとしても、使用後24時間以内に皮膚反応が現れることがあります。
    ※前回お手入れしたときから、日焼けなどで肌の色が変わった場合は、再度スキンテストを行ってください。

使用方法

この製品の使用は室温5℃～35℃、湿度90%以下で結露のない、気圧700hPaから1060hPaの環境下で行ってください。
電源アダプタを接続した状態でお使いください。
※ご使用後は都度コンセントから抜いてください。

1. ご使用前には毎回必ず、アタッチメントとUVフィルター付き光照射ウィンドウを清潔にしてください。詳しい清掃のしかたは、P.19「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。
   ※長期間、本製品を使用しなかった場合は、お手入れの前にスキンテストを行ってください。

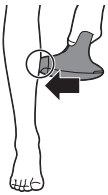
2. 電源アダプタの電源コネクタ部を本体の電源コネクタ受部に差し込み、電源アダプタの電源プラグ部をコンセントに差し込みます。



3. 電源ボタンを押して、電源をONにします。
   ※使用中に製品が温かくなったり、ファンの音がしたりしますが、故障や異常ではありません。
   ※アタッチメントが正しく取り付けられていないと、光強さレベル表示がすべて点滅し光照射することができません。

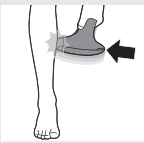
4. 肌の色に合わせた適切な光強さレベルを設定します。詳しくは、P.22「光強さレベルの設定」の項をお読みください。
   ※健康状態などにより肌の感じかたや反応のしかたが異なる場合があります。特に日焼けの後はご注意ください。詳しくは、P.25「肌トラブルについて」の項をお読みください。

5. 製品を肌に直角になるように当て、アタッチメントおよびアタッチメントの「安全システム」が肌に当たるようにします。
   ※安全システムは、製品が肌に接触していない場合に、意図しない光照射を防ぐためのものです。安全システムが肌に正しく接触すると、READY（フラッシュ準備）ランプが白色に点灯します。



6. 製品を肌にしっかり押し当てます。「READY（フラッシュ準備）ランプ」が白色に点灯したら、お手入れを開始できます。
   ※肌が特にやわらかい部位には、「安全システム」がしっかりと当たるように、製品を押し当てます。
   ※足首などの骨のある部分をお手入れする場合は、READY（フラッシュ準備）ランプが点灯するように製品を肌にしっかり押し当ててください。

【READY（フラッシュ準備）ランプ】



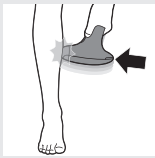
本体の背部にあるREADY（フラッシュ準備）ランプが白色に点灯すると、製品が肌にきちんと当たっており、光を照射する準備が整ったサインです。
※READY（フラッシュ準備）ランプがオレンジ色に点滅した場合は、お手入れしようとしている箇所の肌の色が本製品を使用するのに適していません。
※READY（フラッシュ準備）ランプが白色に点灯しない場合は、製品がしっかりと肌に接触していません。製品を肌に直角になるように当ててください。
※ビキニエリア付近などでお手入れ箇所の近くに毛が残っている場合は、肌色センサーが毛の色を感知してしまうことがあります。剃り残しがないようお手入れする箇所の毛を十分に剃ってください。

7. 光照射ボタンを押して光を照射します。光照射された箇所は照射により温かく感じられます。

【連射モード】

「安全システム」が肌に直角に当たっている状態で光照射ボタンを押したままにすると、光は一定間隔で自動的に照射され続けます。1箇所に光照射したら、次の箇所へとすべらせて移動させます。このモードは、脚のような広い箇所をスピーディーにお手入れする場合などに適しています。

※同じ箇所に続けて光を照射しないようご注意ください。



【1回ずつ光照射する基本モード】

「安全システム」が肌に直角に当たっている状態で、光照射ボタンを1度押します。1箇所に光照射したら、次の箇所に移動させ、再び光照射ボタンを押します。このモードは、ひざ、ワキなどの部位を正確にお手入れする場合などに適しています。

※見えている光は、肌に反射したものですので目に害はありません。明るい部屋でご使用いただくとまぶしさは軽減されます。必要に応じて、サングラスやゴーグルをご使用いただき、まぶしさを軽減することも可能です。

※1回のお手入れで、同じ箇所を何度も光照射しないでください。高い頻度でお手入れをしても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

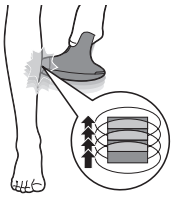
※鉛筆やペンで光照射する箇所に印を付けないでください。肌トラブルの危険性が高まります。

※1度光照射が終わると、製品が再び光照射できるようになるまでに最大3.5秒かかります。READY（フラッシュ準備）ランプが白色に点灯すると、次の光照射を行うことができます。

【光照射範囲】

お手入れしたい箇所が隙間なく光照射されるよう、少しずつずらして光照射してください。

※アタッチメントの安全システムの内側からのみ、光が照射されますので、隙間なくずらして光照射してください。



…アタッチメント表面が肌に当たる範囲

…光が照射される範囲（アタッチメントの安全システムの内側の面積）

8. お手入れが完了したら、電源ボタンを長押しして電源をOFFにします。

9. 目に見えるムダ毛は、次回のお手入れの前に取り除いてください。

お手入れ後のケア

お手入れ後は、ローション、クリーム、デオドラント製品、保湿剤、化粧品等をご使用いただけます。お手入れ後にほてりやかゆみを感じる場合、保冷剤や濡れタオルなどで肌を冷やしてください。また、肌の乾燥を感じる場合は保湿剤などで肌を保湿してください。

重要

お手入れ後、肌に炎症や赤みが生じた場合は、消えるまで待ってから、ローションなどを肌に塗布するようにしてください。ローションなどを肌に塗った後、肌荒れを起こした場合は、水で洗い流してください。それでも皮膚に異常が出る場合は、本製品の使用を中止し医療機関で診察を受けてください。

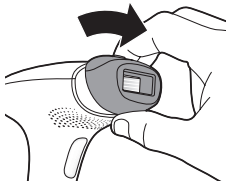
製品の
メンテナンス方法

製品の性能を保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。

注意

- ●本体を水や液体に浸したり水洗いすることは故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ●本体ならびに電源アダプタは絶対に濡らさないでください。濡れてしまった場合は乾いた布で拭き取り、完全に乾いてから使用してください。
- ●UVフィルター付き光照射ウィンドウに、傷をつけないでください。
- ●「安全システム」にほこりなどをつまらせないでください。

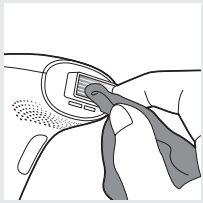
1. 電源をOFFにし、電源プラグを抜いて製品を冷まします。
   ※UVフィルター付き光照射ウィンドウおよびアタッチメントは使用中熱くなります。清掃を行う前に必ず冷ましてください。



2. アタッチメントの上下の突起部分を指で押さえ、やさしく本体から取り外します。

3. 付属の掃除用クロスを少量の水で湿らせ、下記の部品をきれいにします。
   - ・UVフィルター付き光照射ウィンドウ
   - ・アタッチメントの外側
   - ・アタッチメント内部の反射板
   - ・顔用アタッチメントの赤色ガラスフィルターウィンドウ、ビキニライン用アタッチメントの透明ガラスウィンドウ
   - ・肌色センサー

製品の性能を保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。



4. すべての部品を乾かします。

5. 必要に応じて、本体外側を乾いた掃除用クロスできれいに拭いてください。

保管のしかた

1. 電源をOFFにし、電源プラグを抜いて製品を冷まします。
2. 製品を清掃します。P.19「製品のメンテナンス方法」をお読みください。
3. 製品を付属のポーチに収納します。
4. -25℃～70℃、湿度90%以下、気圧700～1060 hPaで結露のない環境下で、清潔で乾燥した場所に保管します。

注意　ほこりを防ぐため、付属のポーチに入れて保管してください。

製品の使いかた

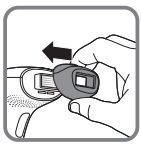
本製品をご使用になる前に必ず、P.15・16「お手入れの前に」の項をお読みください。

※本製品は除毛後のお手入れをするためのものです。使用可能部位は各アタッチメントにより異なります。各アタッチメントによるお手入れ可能箇所を必ずお守りください。それ以外の目的で使用しないでください。
※光のまぶしさをやわらげるため、明るい室内でご使用ください。

適切なアタッチメントを選ぶ

安心して効果的なお手入れを行うために、お手入れする体の箇所に合わせてアタッチメントを選んでください。

※アタッチメントのコネクタ部分に汚れなどがあると、エラーとなり動作を停止します。この場合は、アタッチメントのコネクタ部分を清掃してください。



【取り付け方】
アタッチメントを取り付けるときは、本体に「カチッ」と音がするまではめ込みます。

【取り外し方】
アタッチメントを取り外すときは、アタッチメントの上下の突起部分を指で押さえ、やさしく本体から取り外します。

●からだ用アタッチメント
体の首より下の部位で広い範囲(脚、腕、腹部など)をケアするためのアタッチメントです。光照射範囲が広く、面積の広い部位のお手入れに適しています(ガラスウィンドウは付いていません)
※顔には使用しないでください。

●顔用アタッチメント
体の特に敏感な部分をケアするためのアタッチメントです。安全性を確保するための赤色ガラスフィルターウィンドウが採用されています。ほお骨よりも下の顔の部分(鼻下、あご、もみあげ)などのお手入れに適しています。
※目の周り、眉毛の周りには使用しないでください。※男性は顔または首(あごひげ部分を含む)には使用できません。※鼻下をお手入れする際には唇に光が当たらないようにしてください。

舌を上唇と歯の間に入れたり、頬を膨らませたりすると、お手入れがしやすくなります。

●ビキニライン用アタッチメント ※SC1998のみ
ビキニラインをケアするためのアタッチメントです。ビキニラインをケアするのに適した透明ガラスウィンドウが付いています。
※ビキニラインの毛は脚の毛よりは濃くなりがちです。ビキニライン用アタッチメントには、硬い毛を処理するのに適した透明ガラスウィンドウが付いています。

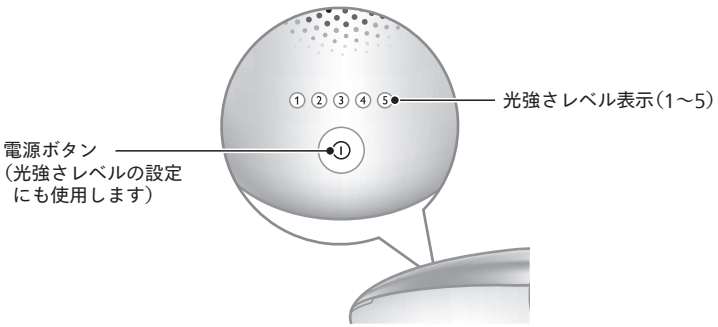
肌色センサー

本製品は、ご使用前やご使用中に肌色センサーで肌の色を測定します。
肌の色が本製品の使用に適さない場合は、READY（フラッシュ準備）ランプがオレンジ色に点滅し、光照射ボタンを押しても光を照射できません。

光強さレベルの設定

本製品は、光強さレベルを5段階に設定できます。また、お手入れの途中で光強さレベルを変更することもできます。

1. 電源ボタンを押して電源をONにします。
※電源をONにした直後は、光強さレベル1に設定されています。
※光強さレベルは、スキンテストの結果を参考に、適切なレベルを設定してください。対応する光強さレベル表示が白く点灯します。



2. 電源ボタンを押して、光強さレベルを調節してください。

3. 光照射によって不快感や痛みを感じる場合は、光強さレベルを下げてください。光強さレベル1の光照射で不快感を感じる場合は、本製品の使用を中止してください。

※心地よいと感じるレベルには個人差があります。そのため、スキンテストが光強さレベルの設定をするための最も重要な指針となります（P.16「スキンテストのしかた」を参照）。

4. 他の部位へ移動させた場合、あるいは、最近日に焼けた箇所に移動させた場合は、適切な光強さレベルを選択するために、スキンテストを行ってください。

※お手入れを行う箇所により肌の色は異なります。それぞれの箇所に応じた光強さレベルを設定してください。

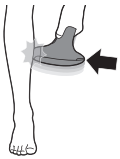
ご自身の肌がこの製品の使用に適しているかどうか判断するため、P.8・9「重要（禁止要項）」をお読みください。特に太陽光や人工的な方法で日焼けを行った方は、肌色が前回のお手入れのときよりも濃くなっている可能性があります。 P.1「適した肌色チャート」をご覧いただき、スキンテストを行ってから適切な光強さレベルに設定してご使用ください。

※肌の状態は、環境などにより普段と異なる反応を示すことがあります。

光照射モード

【連射モード】

「安全システム」が肌に直角に当たっている状態で光照射ボタンを押したままにすると、光は一定間隔で自動的に照射され続けます。 1箇所に光照射したら、次の箇所へとすべらせて移動させます。このモードは、脚のような広い箇所をスピーディーにお手入れする場合などに適しています。



※同じ箇所に続けて光を照射しないようご注意ください。

【1回ずつ光照射する基本モード】

「安全システム」が肌に直角に当たっている状態で、光照射ボタンを1度押します。 1箇所に光照射したら、次の箇所に移動させ、再び光照射ボタンを押します。このモードは、ひざ、ワキなどの部位を正確にお手入れする場合などに適しています。

重要

- ●使用できない箇所については、P.9「重要（禁止要項）の使用箇所」の項をお読みください。
- ●お手入れの際、ひどく痛みが生じる場合は、痛みを感じないレベルまで光強さレベルを下げてください。赤みや肌トラブルがひどくなった場合には、お手入れをすぐに中止し、P.25「肌トラブルについて」の項をお読みください。

日光浴や日焼け前後での製品使用

●太陽光や人工太陽光で日焼けした場合

太陽光（人工太陽光含む）に肌をさらすと日焼けが起こり、肌の感度や肌色に影響を与える可能性があります。 したがって、次のことが重要です。

-本製品を使用するときは、無防備に肌を太陽光にさらさないでください。 本製品でお手入れの期間、特にお手入れ後の48時間は、衣類で太陽光から肌を保護するか、覆われていないお手入れ箇所にはSPF50以上の日焼け止め製品を塗布してください。
-肌を保護せずに太陽光（太陽光または日焼け用ベッド）に肌をさらした場合は、4 週間以内の本製品の使用を開始または再開しないでください。
-日焼け（肌が赤くなったり、ヒリヒリした状態）した体の部分には本製品を使用しないでください。

※SPFとはSun Protection Factor（サン プロテクション ファクター）の略で紫外線防御指数とも言います。SPF番号は、日焼け止め乳液などに表記されている、紫外線の防止効果を表す指標です。

●日焼け用商品（クリーム・スプレー・錠剤）による日焼け

タンニング（日焼け）を促進するクリーム・スプレー・錠剤などを使って人工的なタンニングをした場合は、最低2週間空けてから製品を使用してください。また、本製品を使用する前にスキンテストを行ってください。
（スキンテストについては、P.16「スキンテストのしかた」の項をお読みください）

製品を携帯するとき

●この機器を持って旅行する場合は、航空会社に確認して、本製品を機内に持ち運び使用できるかを確認してください。

製品廃棄（リサイクル）について

●本製品は一般家庭ごみと一緒に廃棄せず、各自治体の廃棄方法に従い廃棄してください。お客様の正しい廃棄へのご協力は、環境保全と人々の健康への悪影響を防ぐのに役立ちます。

肌トラブルについて

●わずかな赤みが出たり、ちくちく、ひりひりしたり、または多少熱く感じるといったことがありますが、通常はすぐにこれらの症状は消えて感じなくなります。
●やけどのような状態が少しの間現れることもあります。3日以内にこの症状がおさまらない場合は、医療機関で診察を受けてください。
●肌が乾燥したり、かゆみが出たりすることがありますが、これらの症状は除毛によるものと、光によるものとの組み合わせと考えられます。通常は数日でおさまりますが、かゆみに対しては肌を保冷剤や濡れタオルなどで冷やしてください。肌の乾燥が続く場合は保湿剤などで肌を保湿するなどしてください。

まれに起こる皮膚トラブル

やけど、皮膚の強い赤み、皮膚の腫れは、ご自身の肌色に対して光の強さが強すぎる場合にまれに起こることがあります。もしもこれらの症状が3日以内に消えない場合は、医療機関で診察を受けてください。
再び使用する場合は、完全に皮膚が健康な状態に戻ってから、弱い光(光照射レベル)で使い始めてください。

皮膚の変色：色素沈着（肌の色が濃くなる）または色素脱色（肌の色が薄くなる）は、ご自身の肌色に対して光の強さが強すぎる場合にまれに起こることがあります。
2週間以内に変色した部分が消えない場合は、医療機関で診察を受けてください。変色した部分については、変色が消え、皮膚が正常な肌色を取り戻すまで、お手入れしないでください。

皮膚感染および炎症：除毛の際などにできた傷のある箇所、元々傷があった箇所、埋没毛に本製品を使用したことが原因で起こる可能性があります。

表皮の熱反応（肌の色が濃い人に多く、肌の乾燥を伴わず、はっきりと茶色になります）：この反応は非常にまれに起こります。 1週間以内に熱反応が消えない場合は、医療機関で診察を受けてください。再び使用する場合は、肌が完全に回復するまで待ってから、光強さレベルを弱めて再開してください。

水疱（皮膚の表面に小さな泡のようなものができる）：この反応は非常にまれに起こります。 1カ月以内に水疱が消えない場合や、化膿した場合は、医療機関で診察を受けてください。再び使用する場合は、肌が完全に回復するまで待ってから、光強さレベルを弱めて再開してください。

瘢痕：やけどの二次的な影響であることが多く、治るまでに1カ月以上かかることがあります。

毛嚢炎（毛包の周りの腫れと膿疱形成）：この反応は非常にまれで、傷ついた皮膚に細菌が侵入した結果起こります。このような反応が起こった場合、毛嚢炎には抗生物質の軟膏が必要な場合がありますので、医療機関で診察を受けてください。

痛み：お手入れ前に除毛をせずにこの製品を使用すると、痛みが生じる場合があります。また、ご自分の肌に適した光強さレベルよりも高い設定でご使用になったり、1度のお手入れで同じ箇所に2回以上光照射したり、傷や炎症、感染症、タトゥー（刺青）、やけどなどのある箇所に使用しても、痛みが生じる場合があります。より詳しい情報については、P.8・9「重要（禁止要項）」の項をお読みください。

故障かな?と思ったら、
まずは下記をご確認ください。

故障かな?と思ったら

使用中に本体/電源アダプタが温かくなる

●使用中は、製品本体が温かくなりますが、問題ありません。
少し涼しいところでご使用いただくか、または冷ましてからご使用いただくと、より快適にご使用いただけます。

●通風孔から風が出ていますか?通風孔から風が出ていない場合は、下記を確認してください。
アタッチメントが正しく取り付けられているか確認してください。
本体のアタッチメント接続端子を清掃してください。
アタッチメントが正しく接続されていて、光照射できる場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

●通風孔が詰まっていませんか? (手やタオルや布など)
その場合は、詰まっているものを取り除いてください。

READY (フラッシュ準備)ランプがオレンジ色に点滅し、光照射ボタンを押しても光が照射できない

●お手入れを行おうとしている箇所の肌の色が本製品を使用するのに適していません。
肌の色がうすい、他の箇所で使用してください。

READY (フラッシュ準備)ランプがオレンジ色に点滅し、5つの光強さ表示もすべて点滅する

●本体をリセットする必要があります。
本体をリセットするには、コンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めるまで 30 分間待ってから、再度動作をお試しください。
再び正常に動作しない場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

アタッチメントを肌に当てても、白色のREADY (フラッシュ準備)ランプが点灯しない

●アタッチメントの「安全システム」がしっかりと肌に当たっていますか?
製品を肌に直角になるように当て、「安全システム」がすべてしっかりと肌に接触していることを確かめてください。READY (フラッシュ準備)ランプが点灯したら、光照射ボタンを押します。
上記の方法でうまくいかない場合、例えばひじから下などの肌にぴったりと製品を当てやすい箇所で同じ動作を行い確認します。

●「安全システム」が汚れていませんか?
「安全システム」をきれいに清掃してください。

製品から変な臭いがする

●アタッチメント、またはUVフィルター付き光照射ウィンドウが汚れていませんか?
アタッチメント、またはUVフィルター付き光照射ウィンドウを清潔にしてください。

●お手入れ箇所をしっかりと除毛していますか?
お手入れ箇所の毛を除毛せずにこの製品を使用すると、毛が焦げて臭いがすることがあります。製品を使用する前に、除毛をしてください。

5つの光強さレベルランプがすべて点滅する（ファンの動作音がしない）

●アタッチメントが正しく取り付けられていますか?
アタッチメントが正しく取り付けられているか確認してください。
アタッチメントのコネクタ部分を清掃してください。

お手入れの最中に、いつもよりも肌が敏感に感じる。または不快感を感じる

●光強さレベルが高すぎませんか?
ご自分にあった光強さレベルを選んでいるか確認し、必要があれば光強さレベルを低くしてください。
P.22「光強さレベルの設定」の項をお読みください。

●お手入れ箇所の除毛をしていますか?
製品を使用する前に、除毛をしてください。

●UVフィルター付き光照射ウィンドウのUVフィルターが壊れていませんか?
UVフィルターが壊れている場合は、製品を使用しないでください。フィルターは交換できないため、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

●この製品を使用してはいけない箇所に使用していませんか?
炎症（赤みや切り傷）がある肌、日焼け肌や最近日焼けした肌、またはセルフタンニングをした肌には絶対に本製品を使用しないでください。
皮膚感染、アトピー、湿疹、やけど、毛根の炎症、開放性裂傷、すり傷、単純ヘルペス（口唇ヘルペス）、血腫（青あざ）など皮膚疾患のある箇所には絶対に本製品を使用しないでください。
医師に相談なく、ほくろ、そばかす、大静脈（大静脈瘤を含む）、しみ、濃い色素斑の見られる箇所、傷跡、皮膚に異常の見られる箇所、火傷や皮膚変色している箇所に絶対に本製品を使用しないでください。
いぼ、刺青（タトゥー）、ボディペイント、アートメイクのある箇所、目、眉毛または眉毛の近辺、唇、頭皮、会陰、乳首、乳輪、小陰唇、膣部、肛門、鼻の穴、耳には絶対に本製品を使用しないでください。
男性は顔全体や首（あごひげ部分を含む）、および、男性器には絶対に本製品を使用しないでください。痛み、長期にわたる皮膚の発赤、色素変化を伴い、皮膚が火傷することがあります。

●光強さレベルが1の状態で使用しても、肌に痛みを感じる。
本製品の仕様がお客様のお肌に合っていない可能性があります。フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

アタッチメントにガラスウィンドウがない

●からだ用アタッチンメントに透明ガラスウィンドウは付いていません。顔用アタッチメントには赤色ガラスフィルターウィンドウが付いており、ビキニライン用アタッチメントには透明ガラスウィンドウが付いています。

いつもよりも、お手入れ後の肌の反応が長く続く

●ご自分に合った光強さレベルよりも高い設定で使用していませんか?
P.22「光強さレベルの設定」の項をお読みいただき、適切なレベルを設定してください。肌の反応が3日以上続く場合は、医療機関で診察を受けてください。

フラッシュがとてもまぶしい

●暗い場所で使用していませんか?
本製品からもれる光は、目に害はありません。使用中は照射光を見ないでください。使用中にゴーグルなどをかける必要はありません。明るい部屋でご使用いただくとまぶしさは軽減されます。光照射ウィンドウから光が漏れないように、必ず肌に密着させて使用してください。

お手入れ効果が自分の満足するレベルではない

●ご自分に合った光強さレベルよりも低い設定で使用していませんか?
P.22「光強さレベルの設定」の項をよく読み、光強さレベルを適正にセットしてください。

●お手入れ箇所にまんべんなく光を照射しましたか?
P.17・18「使用方法」の項のステップ7をお読みください。

●推奨される使用方法に従っていますか?（お手入れと次のお手入れの間隔があきすぎていませんか?）
すべてのムダ毛をうまく処理するには、推奨されるお手入れスケジュールに従うことをお勧めします。

●生来の肌色、体毛の色はこの製品の使用に適していますか?
P.1「適した肌色チャート」「適した体毛の色チャート」をご確認ください。

●お手入れに対する効果が遅いと感じる。
推奨スケジュールに従って少なくとも 6 カ月間は使用を続けてください。徐々に効果が表れる可能性があります。

この製品を使用して、痛みを感じた

●お手入れ箇所の除毛を適切に行っていますか?
この製品を使用する前に除毛処理を行ってください。

●この製品を使用してはいけない箇所に使用していませんか?
目、眉毛または眉毛の近辺、唇、頭皮、会陰、乳首、乳輪、小陰唇、膣部、肛門、鼻の穴、耳。男性はこれらに加えて顔全体や首（あごひげ部分を含む）、男性器には使用できません。

●ご自分に合った光強さレベルよりも高い設定で使用していませんか?
光強さレベルをご自分に適した設定へ下げてください。 P.22「光強さレベルの設定」の項をお読みください。

●UVフィルター付き光照射ウィンドウが壊れていませんか?
UVフィルター付き光照射ウィンドウやガラスが壊れている場合は、製品を使用しないでください。フィルターは交換できないため、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

●生来の肌色、体毛の色はこの製品の使用に適していますか?
肌色チャート・体毛の色チャート内の⊗印がついている方はご使用いただけません。（P.1「適した肌色チャート」「適した体毛の色チャート」をご確認ください）

以上の内容をお読みのうえ、対処されても問題が解決しない場合は、
フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

便利メモ

お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	TEL.　（　）

ご使用のとき、このような症状はありませんか?

●本体にさわると時々電気を感じる。
●こげくさい臭いがする。
●電源コード部を動かすと通電したり、しなかったりする。
●その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから外して、必ずフィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

仕　様

品名	フィリップス ルメア 光美容器 7000	
品番	SC1997/71	SC1998/71
本体品番	SC1997	SC1998
電源アダプタ品番	S036NU2400150	
電源方式	交流式（専用電源アダプタ使用）	
消費電力	36W	
定格電圧	AC100-240V（50/60Hz）	
本体質量	約500g（からだ用アタッチメント装着時・電源アダプタ含まず）	

※仕様は予告なく変更となることがあります。

株式会社 フィリップス・ジャパン

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ森JPタワー15階

シンボルの説明

この取扱説明書に記載の注意書きや記号は、製品をお客様が安全に正しくお使いになり、お客様やご家族を怪我から守るために必要不可欠なものです。取扱説明書・製品個装箱・本体・電源アダプタに記載されている記号の意味については、以下を参照ください。

	この記号は製品の製造元を示します: Philips Consumer Lifestyle B.V., Tussendiepen 4, 9206 AD Drachten, The Netherlands.
⚠警告	この記号は、取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される危害の程度を示します。 *1 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
⚠注意	この記号は、取扱いを誤った場合、使用者が軽傷(*2)を負うことが想定されるかまたは物的損害(*3)の発生が想定される危害・損害の程度を示します。 *2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。 *3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指す。
	この記号はメーカーの製造番号を示します。
	この記号は、メーカーのカタログ番号を示します。
	この記号は、製品がクラスII装置に指定された安全要件を満たしていることを示します。
	この記号は、製品が直流専用であることを示しています。
	この記号は、製品が交流専用であることを示しています。
	この記号は、このデバイスを目の周りや眉毛の上または近くで使用できないことを示しています。
	この記号は、「浴槽、シャワー、または水で満たされた水槽の中ではこの装置を使用する事はできない」ということを意味します。
	この記号は、変圧器が漏電を防止する設計仕様であることを意味します。
	この記号は、変圧器がスイッチモード電源 (SMPS) ユニットであることを意味します。
	この記号は、この製品が屋内用に設計されていることを意味します。

t_a	この記号は、通常の使用条件下で変圧器を連続運転できる定格最大周囲温度を示します。
≤3000m	この記号は、標高3,000mを超える場所で使用できないことを示しています。
	この記号はリサイクルまたはその他の再処理を容易にするために、対象物の材料を識別する為のリサイクルシンボルです。 この記号は数字および/または省略形を含んで表示することができます。
	この記号は、短く押すことで製品の電源のONや光強さレベルの設定変更、長く押すことで製品の電源のOFFをするボタンの位置を示しています。
IP20	この記号は、12.5 mm以上の固体異物の侵入に対する保護があり、水の浸入に対する保護が備わっていることを示しています。
IP30	この記号は、2.5 mm以上の固体異物の侵入に対する保護が備わっているが、水の浸入に対しては保護がないことを示しています。
VI	この記号は、エネルギー効率レベルを示しています。
	この記号は、対象となる物がリサイクル可能であることを意味します。 しかし、対象となる物がリサイクルされているか、すべてのリサイクル収集システムで受け入れられるものかということを意味するものではありません。
プラ	この記号は、製品の包装材料として、プラスチック製容器包装が含まれていることを示しています。
紙	この記号は、製品の包装材料として、紙製容器包装が含まれていることを示しています。
	この記号は、DC（直流）プラグまたはジャックを用いた端子が用いられていること(端子の極性記号)を示しています。
	この記号は、対象の図の色に該当する肌の色もしくは体毛の色が本製品に適しているということを示しています。
	この記号は、対象の図の色に該当する肌の色もしくは体毛の色が本製品に適していないことを示しています。
PS E	この記号は、電気用品安全法で定められた特定電気用品の安全基準に適合していることを示しています。
FSC	この記号はFSC (Forest Stewardship Council、森林管理協議会) の定める規則に適合していることを示しています。

保証書と修理サービスについて
（必ずお読みください）

保証と
アフターサービス

〈保証書・最終ページに付属〉

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

保証期間	お買い上げ日から2年間
対象部分	本体、電源アダプタ（アタッチメント、掃除用クロス、ポーチを除く）

【補修用性能部品の保有期間】

●補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、
フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

●修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。
尚、異常のあるときはご使用を中止し、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

【保証期間中は】

●製品と保証書をご用意いただき、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
保証の規定に従って無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

●修理によって製品の機能が維持できる場合は、補修用性能部品の保有期間内であれば、
ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証およびアフターサービスについて】

●本製品の保証は海外においても有効です（同シリーズ製品の取り扱いがある国に限ります）。

●日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内および保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

●海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。
尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。
Philips Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN
The Netherlands, www.philips.com/support

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

●お受けしましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ
http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「プライバシーに関する通知」に基づき適切に管理いたします。

PHILIPS

キリトリ線

無料修理規定

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。

2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

3.ご贈答品の修理に関するご相談は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
② お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
④ 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用）に使用された場合の故障及び損傷。
⑤ 保証書の提示がない場合。
⑥ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。

※保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「プライバシーに関する通知」に基づき適切に管理いたします。

キリトリ線

フィリップス ルメア 光美容器 7000 保証書

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
お客様にご記入いただいた個人情報（保証書の控え）は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ **http://www.philips.co.jp/** に掲載されている「フィリップスのプライバシーに関する通知」に基づき適切に管理いたします。

品　　名	フィリップス ルメア 光美容器 7000
品　　番	SC1997/71, SC1998/71
保 証 期 間	お買い上げ日より2年
対 象 部 分	本体、電源アダプタ（アタッチメント、掃除用クロス、ポーチを除く）
お買い上げ日	年　　月　　日
お 客 様	ご住所 〒
	ご芳名
	電話番号
★ 販 売 店	販売店名・住所・電話番号

★保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
★ご販売店様へ この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

★ 製品の使用方法や修理に関するお問い合わせ

Webからのお問い合わせ

フィリップスサポートセンター

0120（944）859

受付時間：9：00～18：00（年末年始除く）

My Philips登録のご案内

フィリップスでは、製品をより快適にご使用いただくために製品登録をおすすめしております。
My Philipsでは製品の保証書や購入証明書の写真も保管でき、万が一購入証明書を紛失された場合にも安心です。

URL http://www.philips.co.jp/myphilips-about

この印刷物は再生紙を使用しております。

4222.100.4215.2 (2024-02)

©2024 Koninklijke Philips N.V.
記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。

キリトリ線

キリトリ線